

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 感染症対策課
 担当名: 総務・補助金担当
 内線: 3557

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
S112	新型コロナウイルス感染症対策事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
事業期間	令和2年度～令和11年度	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	3		
					分野施策	0104	感染症対策の強化	SDGsターゲット	3-8		
1 事業概要 新型コロナウイルス感染症医療費の公費負担については、令和6年3月以前診療分について(医療機関から審査支払機関を通じて県に対して)請求が行われるため公費負担を継続する必要がある。 ア 扶助費 コロナ公費におけるレセプト請求が見込みを下回ったことによる減 $\Delta 59,828$ 千円 交付金の追加交付等による財源更正 イ 補助金管理事務費 事務費の節減による減 $\Delta 66$ 千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 扶助費 $224,445$ 千円 $\rightarrow 164,617$ 千円($\Delta 59,828$ 千円) 令和5年度までの入院医療費等を公費負担する。 イ 補助金管理事務費 $1,370$ 千円 $\rightarrow 1,304$ 千円($\Delta 66$ 千円) 令和5年度までに支出した補助金等に係る後年に発生する事務費。 (2) 事業計画 ア 令和5年度で支援が終了する事業のうち扶助費について、令和7年度に請求が行われるものについて扶助費の支出を実施する。 イ 令和5年度までに支出した補助金に係る消費税仕入控除税額の返還事務及び不正受給事業者対応(調査・債権管理)の事務を行う。 (3) 事業効果 新型コロナウイルス感染症に係る検査・医療体制の費用支弁を通じて患者負担の軽減を図る。 (4) 請求件数(見込) 入院(旧) 357 検査 15,475 外来 2,368 入院(新) 253 治療薬 709 計 19,162 (5) 補正予算の概要 コロナ公費におけるレセプト請求が見込みを下回ったことによる減及び事務費の節減による減交付金の追加交付等による国庫支出金・一般財源の財源更正							
2 事業主体及び負担区分 【厚生労働省】感染症予防費負担金 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 ア (国3/4・県1/4)、(国1/2・県1/2)、(国10/10)、(県10/10) イ (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (款)衛生費(細目)感染症等対策費 (細節)感染症等対策費											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500$ 千円 $\times 5.0$ 人 $=47,500$ 千円											
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額		
		国庫支出金									
決定額	$\Delta 59,894$	$\Delta 12,543$					$\Delta 47,351$	165,921			
現計額	225,815	90,648					135,167				

事業内訳書

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業費		
単位事業名	扶助費	予算額	△ 59,828千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費負担金	△41,539	—	【厚生労働省】 感染症予防費負担金 負担率 1/2(検査)、3/4(入院(旧))
国庫支出金・ 公衆衛生費補助金	28,996	—	【厚生労働省】 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 補助率 定額
一般財源	△47,285	—	
合計	△59,828	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△4	—	事務費節減による減
扶助費	△59,824	—	コロナ公費におけるレセプト請求が見込みを下回ったことによる減
合計	△59,828	—	

単位事業名	補助金管理事務費	予算額	△ 66千円
-------	----------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△66	—	
合計	△66	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△25	—	事務費の節減による減
役務費	△41	—	事務費の節減による減
合計	△66	—	